本資料のうち、枠囲みの内容は、 営業秘密又は防護上の観点から 公開できません。

東海第二発電所	工事計画審査資料
資料番号	工認-631 改 0
提出年月日	平成 30 年 8 月 10 日

V-3-10-1-1-2-5 管の応力計算書

#### まえがき

本計算書は、添付書類「V-3-1-6 重大事故等クラス 2 機器及び重大事故等クラス 2 支持構造物の強度計算の基本方針」並びに「V-3-2-11 重大事故等クラス 2 管の強度計算方法」に基づいて計算を行う。

評価条件整理結果を以下に示す。なお、評価条件の整理に当たって使用する記号及び略語については、添付書類「V-3-2-1 強度計算方法の概要」に定義したものを使用する。

NT2 補③ V-3-10-1-1-2-5 R1

評価条件整理表

		~						
	計価	クラス	SA-2	SA-2	SA-2	SA-2	SA-2	SA-2
3 1	可等性評価	X X X	l	l	l	-	I	I
計価区分		設計・建設規格	設計・建設規格	設計・建設規格	設計・建設規格	設計・建設規格	設計・建設規格	
施設時の適用規格		I	I	I	-	I	I	
以際工権	445	評価結果の有無	I			I		
	5件	温度 (°C)	38	38	38	20	20	99/09
5 /12	SA条件	压力 (MPa)	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7
条件アップするか	5件	温度 (°C)	38	38	38	20	20	99/09
条件ア	DB条件	压力 (MPa)	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	L.0
条件	条件 アップ の有無		I	I	I	I	I	I
4	• 0	SA クラス	SA-2	SA-2	SA-2	SA-2	SA-2	SA-2
ップするか	ţ	JB クラス	DB-3	DB-3	DB-3	DB-3	DB-3	DB-3
クラスア	施設時	機器クラス	E-80	E-80	E-80	DB-3	DB-3	E-80
	X	アップ の有無				_	-	_
施設時の 技術基準 に対象と する施設 の規定が		する施設 の規定が あるか	祟	祟	祟	祟	祟	祟
既 or 新設		既設	既設	既設	既設	既設	既設	
	本人計算	キデルNo.	DGSW-C	DGSW-E	H-MS9Q	DGSW-206, 207, 208	DGSW-201	DGSW-019R1F

# 目次

1.	概要	1
2.	概略系統図及び鳥瞰図 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2
2.	1 概略系統図	2
2.	2 鳥瞰図	5
3.	計算条件	8
3.	1 設計条件	8
3.	2 材料及び許容応力 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	15
4.	計算結果 ·····	16
5.	代表モデルの選定結果及び全モデルの評価結果 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	17

#### 1. 概要

本計算書は、添付書類「V-3-1-6 重大事故等クラス 2 機器及び重大事故等クラス 2 支持構造物の強度計算の基本方針」並びに「V-3-2-11 重大事故等クラス 2 管の強度計算方法」に基づき、管の応力計算を実施した結果を示したものである。

#### (1) 管

工事計画記載範囲の管のうち、最大応力評価点の評価結果を解析モデル単位に記載する。また、全6モデルのうち、最大応力評価点の許容値/発生値(裕度)が最小となる解析モデルを代表として鳥瞰図、計算条件及び評価結果を記載する。代表モデルの選定結果及び全モデルの評価結果を5.に記載する。

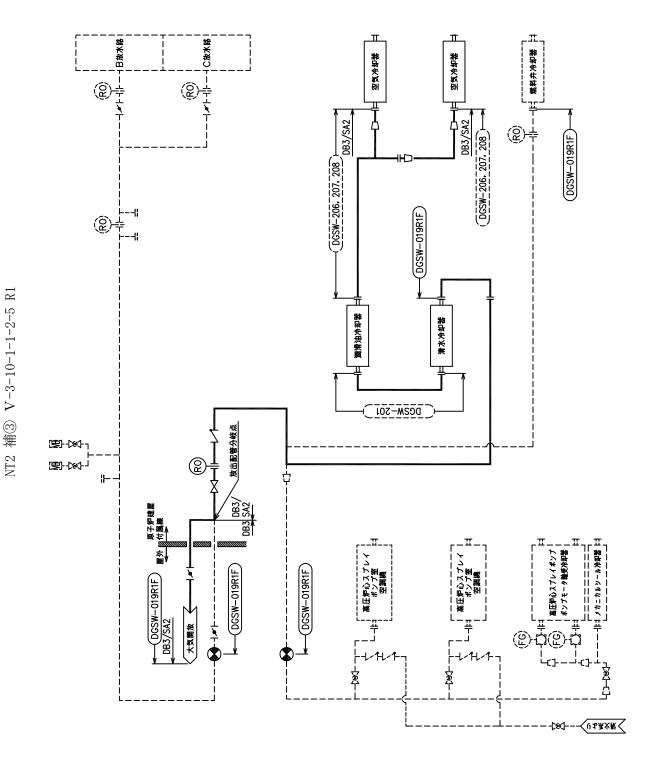
### 2. 概略系統図及び鳥瞰図

# 2.1 概略系統図

# 概略系統図記号凡例

記  号	内容
(太線)	工事計画記載範囲の管のうち,本計算書記載範囲の管 (重大事故等対処設備)
— — (太破線)	工事計画記載範囲の管のうち,本計算書記載範囲の管 (設計基準対象施設)
(細線)	工事計画記載範囲の管のうち,本系統の管であって他 計算書記載範囲の管
(破線)	工事計画記載範囲外の管又は工事計画記載範囲の管の うち,他系統の管であって系統の概略を示すために表 記する管
(00-0-00)	鳥瞰図番号(鳥瞰図、計算条件及び評価結果を記載す る範囲)
(00-0-00)	鳥瞰図番号(評価結果のみ記載する範囲)
€	アンカ
   [管クラス]	
DB1	クラス1管
DB2	クラス2管
DB3	クラス3管
DB4	クラス4管
SA2	重大事故等クラス2管
SA3	重大事故等クラス3管
DB1/SA2	重大事故等クラス2管であってクラス1管
DB2/SA2	重大事故等クラス2管であってクラス2管
DB3/SA2	重大事故等クラス2管であってクラス3管
DB4/SA2	重大事故等クラス2管であってクラス4管

NT2 補③ V-3-10-1-1-2-5 R1



4

# 2.2 鳥瞰図

### 鳥瞰図記号凡例

記号	内 容
(太線)	工事計画記載範囲の管のうち,本計算書記載範囲の管 (重大事故等対処設備の場合は鳥瞰図番号の末尾を「(SA)」,設 計基準対象施設の場合は鳥瞰図番号の末尾を「(DB)」とする。)
——— (細線)	工事計画記載範囲の管のうち,本系統の管であって他計算書記 載範囲の管
——— (破線)	工事計画記載範囲外の管又は工事計画記載範囲の管のうち,他 系統の管であって解析モデルの概略を示すために表記する管
•	質 点
•	アンカ
	レストレイント (本図は斜め拘束の場合の全体座標系における拘束方向成分を示す。スナッバについても同様とする。)
<del>] [ </del>	スナッバ
₹₩	ハンガ
= =	リジットハンガ
	注:鳥瞰図中の寸法の単位は mm である。

3. 計算条件

3.1 設計条件

鳥瞰図番号ごとに設計条件に対応した管番号で区分し、管番号と対応する評価点番号を示す。

鳥 瞰 図 DGSW-019R1F

拉拉口	五月間以上七本	最高使用压力	最高使用温度	外径	お重	\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\
百角万	が見出の 6 かえ	(MPa)	(°C)	(mm)	(mm)	<del>*</del>
	A75~A76, A78~A81, A83~A85,					
1	A88N~A88F, A91~A94, A96~A99,	0.70	09	267.4	9.3	STPT410
	A101~A103					
	A76~A78, A81~A83, A85~A88N,					
2	$A88F \sim A91, A94 \sim A96, A99 \sim A101,$	0.70	20	267.4	9.3	SF440A
	A103~A104					
	B02N~B02F, B06N~B06F,					
	B09~B12, B17~B21, B23~B28,					
	B31N~B31F, B34~B39,					
3	B41~B43F, B46~B51, B53~B56,	0.70	99	267.4	9.3	STPT410
	B58N~B58F, B62~B63, B26~E01,					
	E03~E05, E07~E09F, E12~E15F,					
	F01~F04					

鳥瞰図 DGSW-019R1F

然班口	は、一十十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十	最高使用压力	最高使用温度	外径	か	1
河舎力	と でって 中国 元	(MPa)	(°C)	(mm)	(mm)	Z \$
	A105~B02N, B02F~B06N,					
	B06F~B09, B12~B13, B16~B17,					
	B21~B23, B28~B31N, B31F~B34,					
4	B39~B41, B43F~B46, B51~B53,	0.70	99	267.4	9.3	SF440A
	B55~B58N, B58F~B60, B61~B62,					
	$E01 \sim E03, E05 \sim E07, E09F \sim E12,$					
	E15F~E17, E18~F01					
2	A75~C02	0.70	09	216.3	8.2	STPT410
9	C02~C03	0.70	09	216.3	8.2	SF440A
7	C03~C10	0.70	20	216.3	8.2	STPT370

### 配管の付加質量

鳥 瞰 図 DGSW-019R1F

質量	対応する評価点
	A75~C10
	A75∼B37, B26∼E14

### フランジ部の質量

	質量	対応する評価点
		A77, A82, B22, B29, B33, B40, B45, B52, B56, E02, E06, E11
A86		A86
A90, A95, A100, B04, B08		A90, A95, A100, B04, B08
A104, A105, B13		A104, A105, B13
B16, B60, B61, E17, E18		B16, B60, B61, E17, E18
C03		C03
C06, C08		C06, C08
		C10

### オリフィス部の質量

質量	対応する評価点
	B08

# 弁部の寸法

評価点	外径 (mm)	厚さ(mm)	長さ(mm)	評価点	外径 (mm)	厚さ(mm)	長さ(mm)
A104~A105				B13∼B16			
B16∼B501				B501~B502			
B60∼B61				E17~E18			

# 弁部の質量

質量	対応する評価点	質量	対応する評価点
	A104~A105		B13, B16
	B15		B501, B502
	B60∼B61, E17∼E18		

3.2 材料及び許容応力 使用する材料の最高使用温度での許容応力を下表に示す。

<u>-</u>	最高使用温度		許容応力 (MPa)	(MPa)	
内科	(°C)	Sm	Sy	S u	Sh
STPT410	20	Ţ:	Ţ:	L	103
SF440A	50	_	-	_	110
STPT410	99	-	-	-	103
SF440A	99	ı	I	_	110
STPT370	50	ſ	ı	-	93

#### 4. 計算結果

下表に示すとおり最大応力はそれぞれの許容値以下である。

重大事故等クラス2管であってクラス3管

設計・建設規格 PPC-3520 に基づく評価

			一次応力評価(MPa)			
鳥瞰図	最大応力	最大応力	計算応力	許容応力		
內界区	評価点	区 分	Sprm (1)	1.5Sh		
			Sprm (2)	1.8Sh		
DGSW-019R1F	B02N	Sprm (1)	31	154		
DGSW-019R1F B02N		Sprm (2)	32	185		

#### 5. 代表モデルの選定結果及び全モデルの評価結果

代表モデルは各モデルの最大応力点の応力と裕度を算出し、応力分類毎に裕度最小のモデルを選定して鳥瞰図、計算条件 及び評価結果を記載している。下表に、代表モデルの選定結果及び全モデルの評価結果を示す。

代表モデルの選定結果及び全モデルの評価結果(重大事故等クラス2管であってクラス3管範囲)

No	配管モデル	供用状態E*1				供用状態E*2					
		一次応力				一次応力					
		評価点	計算応力 [MPa]	許容応力 [MPa]	裕度	代表	評価点	計算応力 [MPa]	許容応力 [MPa]	裕度	代表
1	DGSW-C	20	12	154	12.83	_	20	12	185	15.41	_
2	DGSW-E	58	25	154	6. 16	_	58	26	185	7. 11	_
3	DGSW-H	491F	21	154	7. 33	_	491F	21	185	8.80	_
4	DGSW-206, 207, 208 (HPCS)	2	15	139	9. 26	_	2	16	167	10. 43	_
5	DGSW-201 (HPCS)	1	7	139	19.85	_	1	7	167	23.85	_
6	DGSW-019R1F	B02N	31	154	4. 97	0	B02N	32	185	5. 78	0

注記\*1:設計・建設規格 PPC-3520(1)に基づき計算した一次応力を示す。

\*2: 設計・建設規格 PPC-3520(2)に基づき計算した一次応力を示す。